

『実践失語症講習会—失語症者を総合的に理解し支援する—』

言語聴覚士が失語症者を支援するためには、機能障害を理解し改善させるとともに、失語症がその人に引き起こす様々な問題を理解し、新しい生活の援助や提案ができることが必要です。失語症機能評価とアプローチの視点を身につけると共に、その人の全体像をとらえ全人的に関わることができるようになることを目指し、実践的な力をつけるための講習会です。

第1日目：2020年4月18日（日）10:00～16:30

第2日目：2020年4月19日（月）9:30～16:00

講師：森田秋子（鶴飼リハビリテーション病院）

春原則子（目白大学）

場所：場所：三鷹産業プラザ

（三鷹市下連雀3-38-4、JR三鷹駅、徒歩7分）

定員：65名

参加費：1日のみ参加6000円、2日とも参加10000円

主な内容

第1日目

- ・失語症の障害構造を理解する
- ・失語症のアプローチの考え方を理解する
- ・失語症の具体的アプローチを知る
- ・コミュニケーションの評価の視点を持つ
- ・コミュニケーションのアプローチを理解する

第2日目

- ・失語症者の全体像を、ICFを用いて理解する
- ・失語症者の生活を、運動やADLを含めて理解する
- ・失語症者の活動と参加の評価とアプローチを理解する
- ・失語症者の心理、家族を理解する

以下のアドレスに「**実践失語症講習会 in 三鷹 2020 参加希望**」とメールしてください。

- ①氏名（フリガナ）、②所属施設、③職種、④経験年数、⑤参加希望日、⑥連絡先メールアドレス、を明記してください。

連絡先は、必ず連絡できるアドレスとしてください。

（連絡がとれない場合、参加していただけないことがあります）

申し込みをいただいた後、こちらから連絡いたします。

申し込みアドレス shitugoenshuu@gmail.com

主催：失語症演習研究会（代表：森田秋子、連絡先：shitugoenshuu@gmail.com）



三鷹産業プラザ

JR 三鷹駅南口下車

駅前通りをまっすぐ南へ進む

(三菱東京UFJ銀行とみずほ銀行の間)

三鷹産業プラザ東交差点を

右に曲がると一つ目の角